



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	子どもたちが中海の恵まれた自然の中で 安心、安全に過ごせる居場所をつながりあいながら 自主的な遊びと生活ができるように支援している。
2	配慮を要する子どもへの対応	保護者・学校・関係専門機関などと連携をしながら子ども理解を共有している。支援員全員で該当児童に寄り添った支援を検討し 該当児を含んだ集団づくり・仲間づくり・つながりあいを考え実践している。
3	運営体制	運営基準を理解し適正な運営に努めている。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校:おたよりの交換・定期連絡会・普段から情報の共有・学級担任との懇談 保護者:年3回の父母会・連絡帳(1年生)おたよりの発行(毎月1回=月の行事と月のねらいなど・毎月2回=子どもたちの学童での様子をおたよりで発行)・必要に応じて個別相談をしている。お迎え時に子ども様子を伝える。 地域:クラブの行事を地域の方に参加してもらい 地域の風習などを教えてもらっている。地域の安全対策・地域情報の共有など各種地域団体と連携に努めている。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	日常・定期的に設備・環境の点検を行い 子どもたちの安全や衛生管理に努めている。計画的にまたは必要に応じて子どもたちに安全指導をしている。
	訓練実施回数	10回
6	質の向上	支援員が研修会に積極的に参加できるようにしている。学んだことをクラブ内勉強会などで共有し保育に活かしている。また日々の保育を振り返り検討している。
	1人当り研修参加回数	3回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	中海の自然の中で遊んだり 地域の方と交流したりして、郷土へ愛着を育み 仲間としてつながりを持てるようにする。いつでも読書できる環境を整え、読み聞かせなどもしている。
	フローラルこまつ推進団体	×
	ボランティア活動実施回数	1回